

ザ・トライブ (2014)

PLEMYA
THE TRIBE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪 ロマン스

製作国 ウクライナ

時間 132分

初公開日 2015/04/18

公開情報 彩プロ=ミモザフィルムズ

映倫 R18+

【キャッチコピー】

少年は愛を欲望した

少女は愛なんか信じていなかった

【解説】

2014年のカンヌ国際映画祭で上映されるや、その前代未聞の映画文法でセンセーションを巻き起こした衝撃のウクライナ映画。ろうあ者の寄宿学校を舞台に、暴力が支配する学校内で頭角を現わしていく一人の転入生のサバイバルと激しい純愛の行方を、赤裸々かつパワフルに描き出す。俳優にはすべて実際のろうあ者を起用し、字幕や吹替えを一切使用することなく、全編彼ら自身による手話のみで構成されている。監督は、これが長編デビューとなるウクライナの新鋭ミロ斯拉ヴ・スラボシュピツキー。

ろうあ者の寄宿学校に入学したその少年は、そこで犯罪などに手を染める不良グループ（トライブ）の手荒い洗礼を受ける。しかし根性を認められ、厳然としたヒエラルキーが確立している組織の底辺に組み入れられる。その中で、様々な犯罪に加わり徐々に頭角を現わしていく。やがて、リーダーの愛人で売春をさせられている少女に心惹かれ、彼女とたびたび関係を持つようになるが…。

【クレジット】

監督	ミロ斯拉ヴ・スラボシュピツキー	Miroslav Slaboshpitsky
製作	ヴァレンチン・ヴァシャノヴィチ イヤ・ミスリツカ	Valentyn Vasyanovych Iya Myslytska
脚本	ミロ斯拉ヴ・スラボシュピツキー	Miroslav Slaboshpitsky
撮影	ヴァレンチン・ヴァシャノヴィチ	Valentyn Vasyanovych
プロダクションデザイン	ヴラド・オドゥデンコ	Vlad Odudenko
衣装デザイン	アレナ・グレス	Alena Gres
編集	ヴァレンチン・ヴァシャノヴィチ	Valentyn Vasyanovych
出演	ヤナ・ノヴィコヴァ グリゴリー・フェセンコ	Yana Novikova Grigoriy Fesenko